

業務そくほう

日本貨物鉄道産業労働組合

2024. 6. 9

No. 715

2024年夏季手当

会社の考え

6月6日、交渉を行いました。以下、報告します。

【会社の考え方】

2023年度は「JR貨物グループ長期ビジョン2030」の方向性を念頭に置きつつ、最終年度となる「JR貨物グループ中期経営計画2023」のもと、貨物鉄道事業の役割発揮とさらなる収益性の向上、総合物流企業グループへの進化、自社用地の新規開発、外部物件の取得等による利益拡大の取り組みなどを進めてきた。「物流の2024年問題」が迫る中、2023年10月に公表された「物流革新緊急パッケージ」において鉄道へのモデルシフトの推進が提言されており、また、世界規模の気候変動が深刻化する中でカーボンニュートラル実現に向けた動きも活発化している。

このような社会問題の緊急性を訴え、輸送方法の見直しやトラック輸送のみに偏らない輸送体系の提案営業を継続実施してきた。新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が解除されたことにより、経済活動の正常化が進捗した一方で、不安定な国際情勢の長期化、円安水準の継続などに起因する物価の上昇により、消費者の買い控えが見られたことなど、当社を取り巻く環境は引き続き厳しい状況である。コンテナ輸送についてはこれらの影響に加えて、夏の大雨や台風で輸送量が伸び悩み、コスト面ではエネルギー価格の高騰等によりコストが増加し、経営成績に影響を及ぼした。これらの結果、2024年3月期決算として経常利益は単体で▲62億円とリーマンショックの影響を受けた2022年3月期決算の単体の経常利益△46億円よりも悪い決算となり、3期連続の経常赤字となった。

2024年度に入り、直近の動向を申し上げますと、気温上昇に伴う需要増や長期連休前の送り込み需要等により食料工業品が好調な荷動きになったことなどにより4月の輸送量は前年比100%、収入は運賃値上げの効果もあって前年比103.9%となった。5月に入っても飲料需要増加や北海道地区の砂糖、九州地区の飲料等の荷動きが好調だったことなどにより、速報値ではあるが昨日までの営業日報の収入累計は対計画で、△5千5百万円、計画比99.7%となっている。現時点で運輸収入はほぼ計画通りに推移しているが、これから大雨や台風による輸送障害等が発生しやすい時期に入るため、予断を許さない状況である。

今年度は「JR貨物グループ新中期経営計画2026」の初年度である。基本的な考え方として中期経営計画で策定した5つの基本方針「安全基盤の強化・安定輸送の追求による貨物鉄道輸送への信頼の回復」、「既存アセットを最大限活用した輸送量の回復（鉄道事業黒字化）」、「不動産事業の更なる拡大と新規事業の展開」、「貨物鉄道輸送の更なる役割発揮に向けた体制強化」、「経営基盤の強化」

を踏まえ、特に貨物鉄道利用の拡大を図るためモーダルコンビネーションを推進していくほか、ネットワーク寸断時等のBCP対応強化などお客様に安心してご利用いただく取組みを進めていく。

以上、長々申し上げたが、現在も社内で議論を重ねている。会社として現時点では半期の業績を踏まえると、「リーマンショックの影響を受けた2009年度の年末手当より厳しい」と考えている。本日時点で申し上げられることは以上である。

－以上－

組合・2009年度の年末手当は、1.575ヶ月でよいか。

会社・そうである。

組合・2021年度連結決算2億、2022年度連結決算△43億、2023年度連結決算△42億であり、連結決算で見れば2期連続の赤字である。以前より、会社の業績は連結決算で見るべきと主張している。今年度に入り2024問題の風を受け業績は上向いており、社員はJR貨物復活に向け懸命に働いている。本日の会社の考えを聞いたら士気は下がり、今後の運営に悪影響を及ぼすのではないかと危惧する。

会社・日頃から、社員の働きには感謝している。

組合・夏季手当〇〇ヶ月、プラス一時金〇〇円という考えはあるか。

会社・現時点、そのような考えはない。

組合・先日、諸懸案を提案したが、〇〇手当増額等、さらに提案内容を増やす考えはあるか。

会社・その考えはない。

組合・他の企業では賃金改善を大胆に進めている中、JR貨物の賃金改善は消極的であり、「次の150年に向けて走り出そう！」と発信しても、社員の心には響かない。

将来を担う若い社員はシビアであり、会社の言動を常に注視している。会社に対して大胆な変革を求めており、災害等を恐れてビクビクしているようでは、愛想をつかしてこれまで以上に離職が加速していく。本日の考えを聞き、大きく失望した。私達の主張を経営陣に伝えて頂き、回答日には誠意ある回答を強くお願いしたい。

会社・主張を経営陣に伝え、社内で議論していく。

組合・回答予定日は6月13日でよいか。

会社・よい。

回答予定日は、6月13日（木）です。

以 上